



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月26日

上場会社名 日本精化株式会社

上場取引所 東

コード番号 4362 URL <http://www.nipponseika.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 進

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 河嶋 篤

TEL 06-6231-4781

四半期報告書提出予定日 2018年11月13日

配当支払開始予定日

2018年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	13,837	3.0	1,510	7.2	1,683	13.1	1,069	6.0
2018年3月期第2四半期	13,432	8.6	1,409	22.7	1,487	19.4	1,009	16.0

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 2,087百万円 (22.7%) 2018年3月期第2四半期 2,701百万円 (347.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	45.03	
2018年3月期第2四半期	42.50	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	47,861	38,119	78.1
2018年3月期	45,851	36,449	77.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 37,401百万円 2018年3月期 35,732百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		11.50		16.50	28.00
2019年3月期		12.00			
2019年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年3月期期末配当金の内訳 普通配当 11円50銭 記念配当 5円00銭

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	1.5	2,950	7.3	3,150	8.5	2,050	1.8	86.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	25,372,447 株	2018年3月期	25,372,447 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	1,624,984 株	2018年3月期	1,624,813 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	23,747,601 株	2018年3月期2Q	23,747,927 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、西日本豪雨などの自然災害の影響はありましたが、輸出の増加を背景に企業収益は堅調に推移するなど、緩やかな景気の回復が続きました。一方、世界的な貿易摩擦激化の懸念により、先行きには不透明感が残る状況で推移してまいりました。

このような事業環境のなかで、当社グループは経営基盤の更なる強化に取り組むとともに、収益拡大に貢献する製品開発とその拡販に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は工業用製品事業の売上高が増加したことにより138億3千7百万円（前年同四半期比3.0%増）と増収となりました。また、利益面でも工業用製品事業の利益が増加したことにより営業利益15億1千万円（同7.2%増）、経常利益16億8千3百万円（同13.1%増）となりました。中国の連結子会社において減損損失を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益については10億6千9百万円（同6.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 工業用製品事業

当セグメントにおきましては、化粧用機能原料の販売増などにより売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は101億5千8百万円（前年同四半期比4.7%増）、セグメント利益（営業利益）は11億8千3百万円（同14.9%増）となりました。

② 家庭用製品事業

当セグメントにおきましては、新規顧客の獲得や新製品の拡販による増加はありましたが、不採算品からの撤退に伴う減少により売上高は微減、利益は製品構成の改善などにより増加いたしました。この結果、売上高は31億9千6百万円（前年同四半期比0.1%減）、セグメント利益（営業利益）は2億2千6百万円（同2.7%増）となりました。

③ その他

その他の事業の売上高は4億8千2百万円（前年同四半期比9.7%減）、セグメント利益（営業利益）は1億1百万円（同36.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比20億9百万円増加し、478億6千1百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加などにより流動資産が8億7百万円増加し、投資有価証券の増加などにより固定資産が12億1百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前期比3億4千万円増加し、97億4千2百万円となりました。これは主として、流動負債その他の減少などにより流動負債が8千2百万円減少した一方、繰延税金負債の増加などにより固定負債が4億2千2百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前期比16億6千9百万円増加し、381億1千9百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上10億6千9百万円及び配当金の支払い3億9千1百万円などにより株主資本が6億7千7百万円増加し、その他有価証券評価差額金の増加などによりその他の包括利益累計額が9億9千2百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績動向を踏まえ、2018年4月27日公表の業績予想を修正いたしました。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,520,170	11,670,356
受取手形及び売掛金	7,861,402	7,291,408
商品及び製品	2,045,075	2,139,400
仕掛品	1,659,413	1,626,145
原材料及び貯蔵品	2,204,467	2,338,371
その他	185,112	217,742
貸倒引当金	△153	△147
流動資産合計	24,475,488	25,283,277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,462,630	3,291,550
機械装置及び運搬具（純額）	1,918,649	1,728,880
土地	3,872,535	3,872,535
建設仮勘定	2,056	156,974
その他（純額）	393,681	404,678
有形固定資産合計	9,649,554	9,454,621
無形固定資産	347,379	310,183
投資その他の資産		
投資有価証券	11,175,283	12,626,746
その他	204,202	186,592
投資その他の資産合計	11,379,485	12,813,339
固定資産合計	21,376,419	22,578,143
資産合計	45,851,908	47,861,421

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,819,294	3,872,102
未払金	636,823	672,169
未払法人税等	580,172	469,419
賞与引当金	513,760	582,976
役員賞与引当金	62,716	38,492
設備関係未払金	310,659	328,038
その他	606,791	484,360
流動負債合計	6,530,218	6,447,559
固定負債		
繰延税金負債	2,342,560	2,795,009
環境対策引当金	97,921	97,921
退職給付に係る負債	285,350	256,295
長期末払金	24,984	24,984
長期預り保証金	91,429	88,662
資産除去債務	26,230	26,230
その他	3,433	5,585
固定負債合計	2,871,909	3,294,688
負債合計	9,402,127	9,742,247
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,377	6,803,377
利益剰余金	17,979,015	18,656,740
自己株式	△1,024,049	△1,024,275
株主資本合計	29,691,565	30,369,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,643,764	6,648,800
繰延ヘッジ損益	△4,737	3,769
為替換算調整勘定	429,685	407,346
退職給付に係る調整累計額	△28,245	△27,031
その他の包括利益累計額合計	6,040,468	7,032,884
非支配株主持分	717,746	717,223
純資産合計	36,449,780	38,119,173
負債純資産合計	45,851,908	47,861,421

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	13,432,436	13,837,309
売上原価	9,864,230	10,058,370
売上総利益	3,568,206	3,778,939
販売費及び一般管理費	2,158,788	2,268,098
営業利益	1,409,417	1,510,840
営業外収益		
受取利息	3,312	3,516
受取配当金	90,740	111,351
為替差益	-	46,697
雑収入	13,737	19,874
営業外収益合計	107,791	181,439
営業外費用		
支払利息	3,405	2,434
為替差損	18,986	-
雑損失	7,206	6,797
営業外費用合計	29,598	9,231
経常利益	1,487,610	1,683,049
特別利益		
固定資産売却益	-	316
特別利益合計	-	316
特別損失		
固定資産除却損	1,803	3,429
減損損失	-	89,329
特別損失合計	1,803	92,758
税金等調整前四半期純利益	1,485,807	1,590,607
法人税、住民税及び事業税	467,405	484,849
法人税等調整額	△22,178	6,007
法人税等合計	445,227	490,857
四半期純利益	1,040,579	1,099,749
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,009,365	1,069,560
非支配株主に帰属する四半期純利益	31,214	30,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,527,015	1,005,035
繰延ヘッジ損益	7,549	9,428
為替換算調整勘定	123,161	△27,965
退職給付に係る調整額	2,976	1,213
その他の包括利益合計	1,660,702	987,712
四半期包括利益	2,701,282	2,087,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,643,303	2,061,977
非支配株主に係る四半期包括利益	57,979	25,484

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,485,807	1,590,607
減価償却費	463,793	527,674
減損損失	-	89,329
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△6
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△21,236	△29,055
受取利息及び受取配当金	△94,053	△114,867
支払利息	3,405	2,434
為替差損益(△は益)	△502	△4,264
有形固定資産除売却損益(△は益)	1,803	3,112
売上債権の増減額(△は増加)	△534,180	569,382
たな卸資産の増減額(△は増加)	192,413	△199,289
預り保証金の増減額(△は減少)	117	△2,767
仕入債務の増減額(△は減少)	499,356	66,669
その他	193,759	△46,517
小計	2,190,483	2,452,442
利息及び配当金の受取額	94,056	114,870
利息の支払額	△3,405	△2,434
法人税等の支払額	△330,258	△591,806
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,950,875	1,973,072
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△8,480	-
有形固定資産の取得による支出	△125,709	△384,474
有形固定資産の売却による収入	-	892
無形固定資産の取得による支出	△21,938	△8,010
投資有価証券の取得による支出	△758	△762
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156,886	△392,354
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△3,086	△1,338
配当金の支払額	△273,103	△391,835
非支配株主への配当金の支払額	△21,852	△26,007
自己株式の取得による支出	△385	△225
財務活動によるキャッシュ・フロー	△298,429	△419,407
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,297	1,035
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,513,857	1,162,346
現金及び現金同等物の期首残高	6,837,702	9,329,866
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,351,559	10,492,212

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,700,027	3,198,006	12,898,034	534,402	13,432,436	—	13,432,436
セグメント間の内部 売上高又は振替高	67,986	25,807	93,793	16,456	110,250	△110,250	—
計	9,768,014	3,223,814	12,991,828	550,858	13,542,686	△110,250	13,432,436
セグメント利益	1,029,963	220,089	1,250,053	159,364	1,409,417	—	1,409,417

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,158,722	3,196,055	13,354,777	482,532	13,837,309	—	13,837,309
セグメント間の内部 売上高又は振替高	83,469	29,053	112,523	16,366	128,889	△128,889	—
計	10,242,192	3,225,108	13,467,300	498,899	13,966,199	△128,889	13,837,309
セグメント利益	1,183,379	226,040	1,409,420	101,420	1,510,840	—	1,510,840

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

工業用製品事業セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、89,329千円であります。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。